

# NEC Hyper Converged System

## 補足資料:追加ノード自動構築機能のジョブが失敗する

第 1.0 版

日本電気株式会社  
クラウドプラットフォーム事業部

## 目次

改版履歴 .....	2
1. 発生事象 .....	3
2. 原因 .....	4
2.1. DHCP サーバオプションの確認方法 .....	4
3. 対処方法 .....	5
3.1. DHCP サーバオプションの設定方法 .....	5

# 改版履歴

版	日付	変更内容
1	2020/11/5	初版作成

# 1. 発生事象

NEC HCS Console の追加ノード自動構築機能でノードを追加する際に、ジョブがタイムアウトエラーで異常終了し、ノードの自動構築が行われません。

ジョブ詳細は以下のように出力されます。

## ジョブ詳細

日時	状態	メッセージ
2020/10/28 7:44:56	通常	ジョブの実行 (仮想マシンサーバのデプロイ)
2020/10/28 7:44:56	通常	ジョブを開始します。(hcsadmin) : 1
2020/10/28 7:44:57	通常	アクション (仮想マシンサーバをデプロイする) を (hcsadmin) で実行します。
2020/10/28 7:45:03	通常	アクションの状況: (0%) : DNSサーバにDNSレコード(esxi04/192.168.0.31)を登録しました。
2020/10/28 7:45:04	通常	アクションの状況: (0%) : DeploymentManagerへのマシン(3031384e-2d30-504a-4e37-353034303038)登録時、MACアドレスの設定情報がありませんでした。
2020/10/28 7:45:04	通常	アクションの状況: (0%) : アカウントの再作成処理を行います。(マシン=3031384e-2d30-504a-4e37-353034303038, アカウントタイプ=OOB, ホスト名=192.168.0.17, ユーザID=hcs)
2020/10/28 7:45:06	通常	アクションの状況: (0%) : アカウントの再作成が成功しました。(マシン=3031384e-2d30-504a-4e37-353034303038, アカウントタイプ=OOB)
2020/10/28 7:45:06	通常	アクションの状況: (0%) : IPMIまたはRedfishプロトコルの接続が確認できたため、マシン情報の収集を実行します。
2020/10/28 8:17:08	異常	アクション (仮想マシンサーバをデプロイする) が (hcsadmin) で異常終了しました。原因: 操作がタイムアウトしました。
2020/10/28 8:17:08	異常	操作がタイムアウトしました。

閉じる

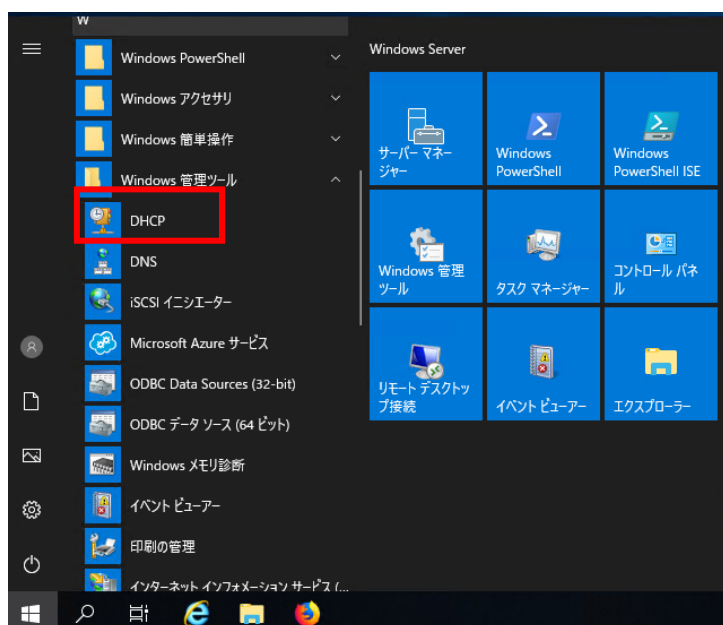
## 2. 原因

NEC HCS Console が DHCP サーバーに自動的に設定する DHCP サーバのオプション (Option ID 60) が設定されないため、自動構築時のネットワークブート処理が正常に開始されず、自動構築処理が失敗します。

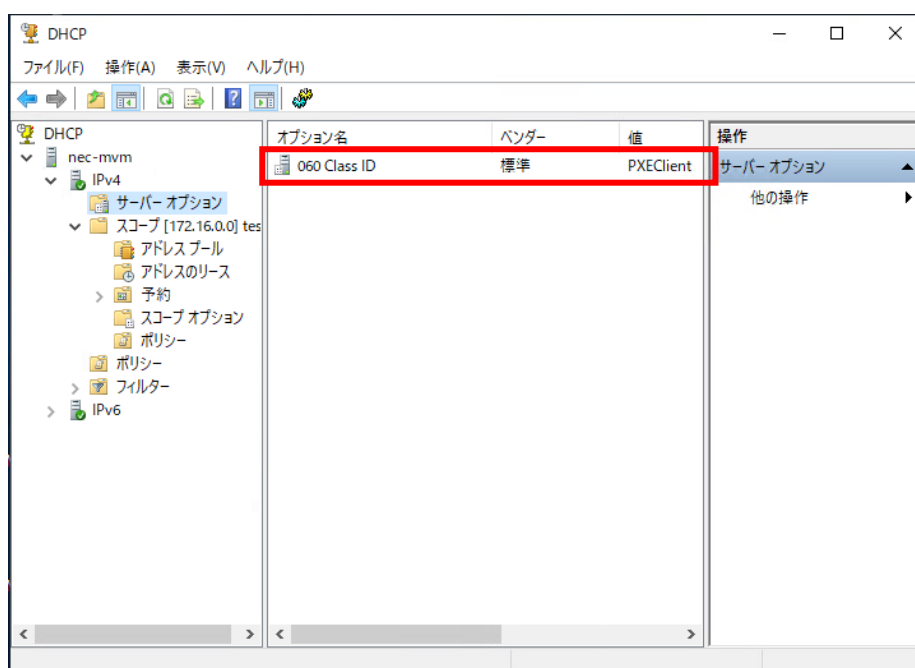
管理 VM にログインし、以下の手順で DHCP サーバにオプションが設定されているか確認してください。

### 2.1. DHCP サーバオプションの確認方法

1. 管理 VM にログインし、「スタート」メニュー→「Windows 管理ツール」→「DHCP」で DHCP サーバ管理ツールを起動してください。



2. DHCP サーバ管理ツールで「IPv4」→「サーバーオプション」を選択し、オプション名「060 Class ID」、値「PXEClient」のオプションが設定されているか確認してください。



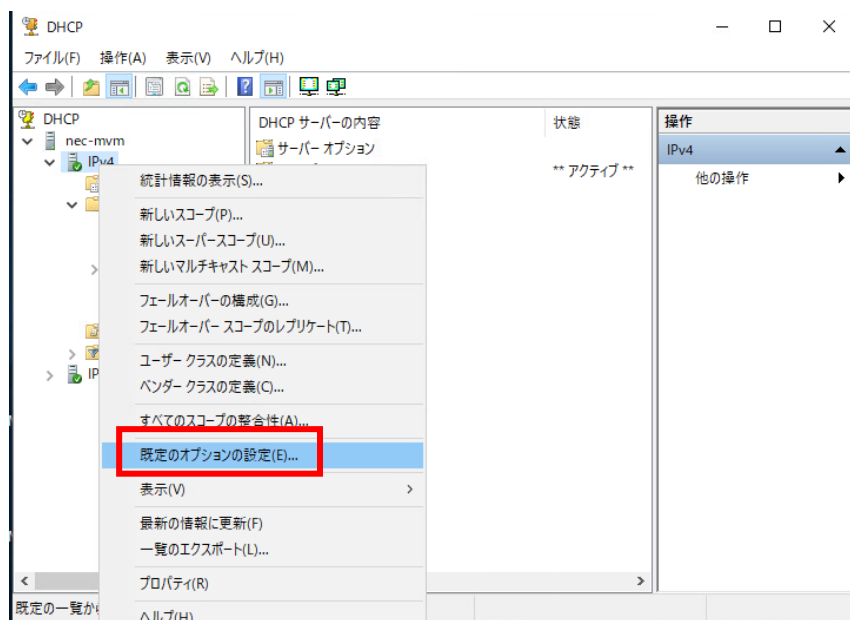
## 3. 対処方法

管理 VM の DHCP サーバにオプションが設定されていない場合は、以下 3.1 章の手順で手動でオプションを設定してください。手動でオプションを設定後、以下を実施してください。

1. NEC HCS Conosle ユーザーガイドの「6.2.2 クラスタノード追加作業」の「(3)iLO を構成する」の手順 14 を実施し、[システム構成] - [BMC 構成ユーティリティ] - [ネットワークオプション] の [DHCP 有効] を [オン] に設定
2. 手順 1 の設定を保存して、対象ノードを再起動
3. NEC HCS Conosle ユーザーガイドの「6.2.2 クラスタノード追加作業」の「(4)ノード追加操作」を実施

### 3.1. DHCP サーバオプションの設定方法

1. DHCP サーバ管理ツールで「IPv4」を右クリックして、「規定のオプションの設定」を選択してください。

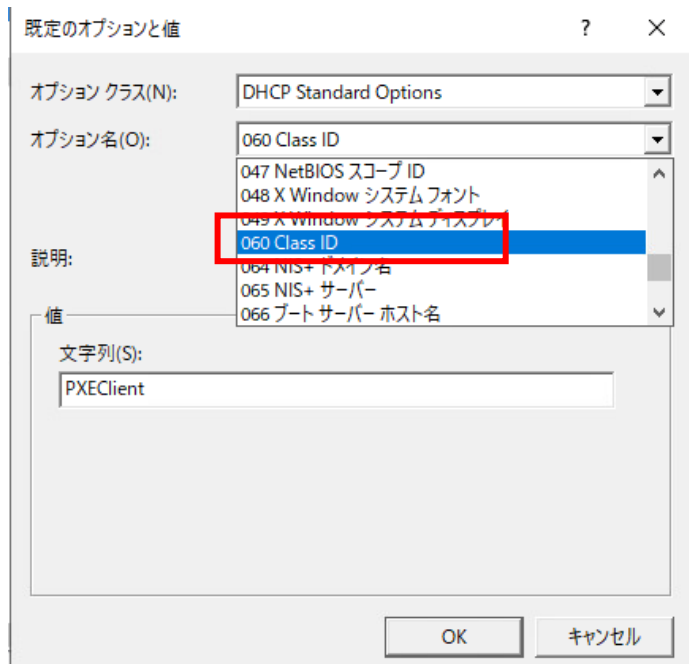


2. 「既定のオプションと値」画面が表示されるので、「追加」をクリックしてください。

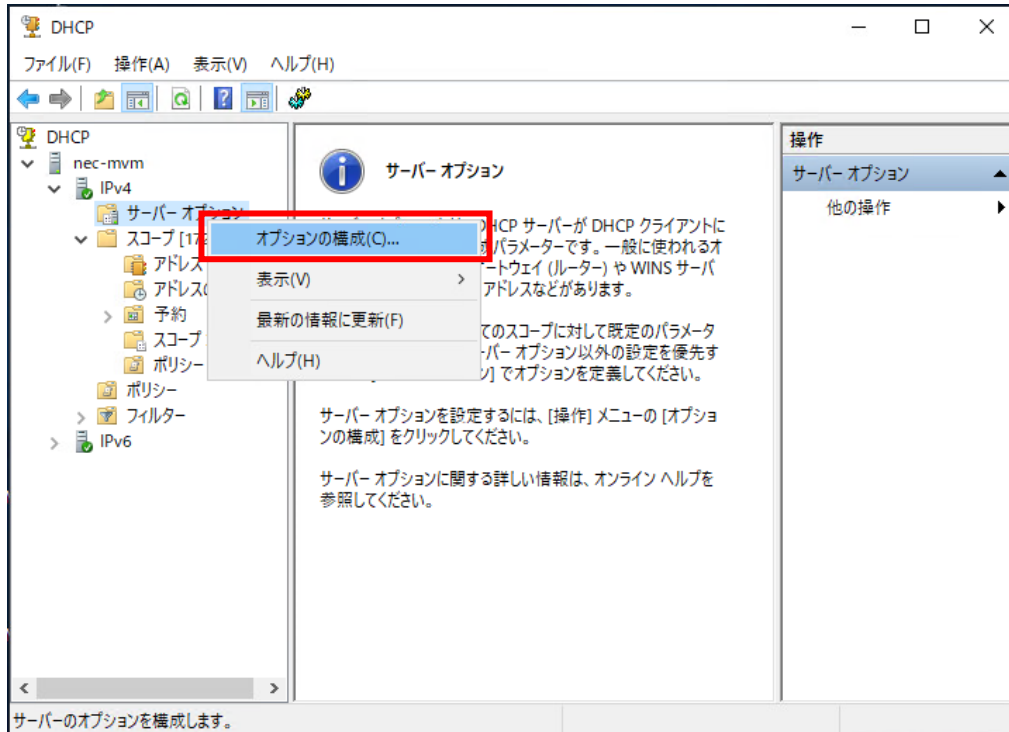
3. 「オプションの種類」が表示されるので、以下を入力、または選択して「OK」をクリックしてください。

名前	Class ID
データ型	文字列
コード	60

4. 「既定のオプションと値」の画面に戻ったら、「オプション名」の選択画面で「060 Class ID」が表示されることを確認し、「OK」をクリックします。

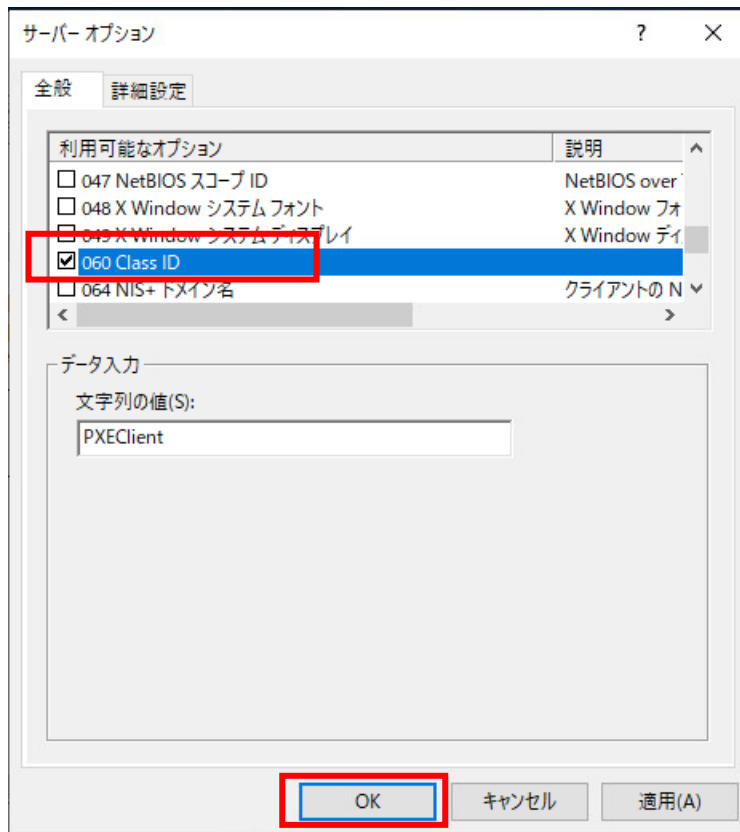


5. DHCP サーバ管理ツール画面で「IPv4」の「サーバオプション」を右クリックし、「オプションの構成」を選択します。

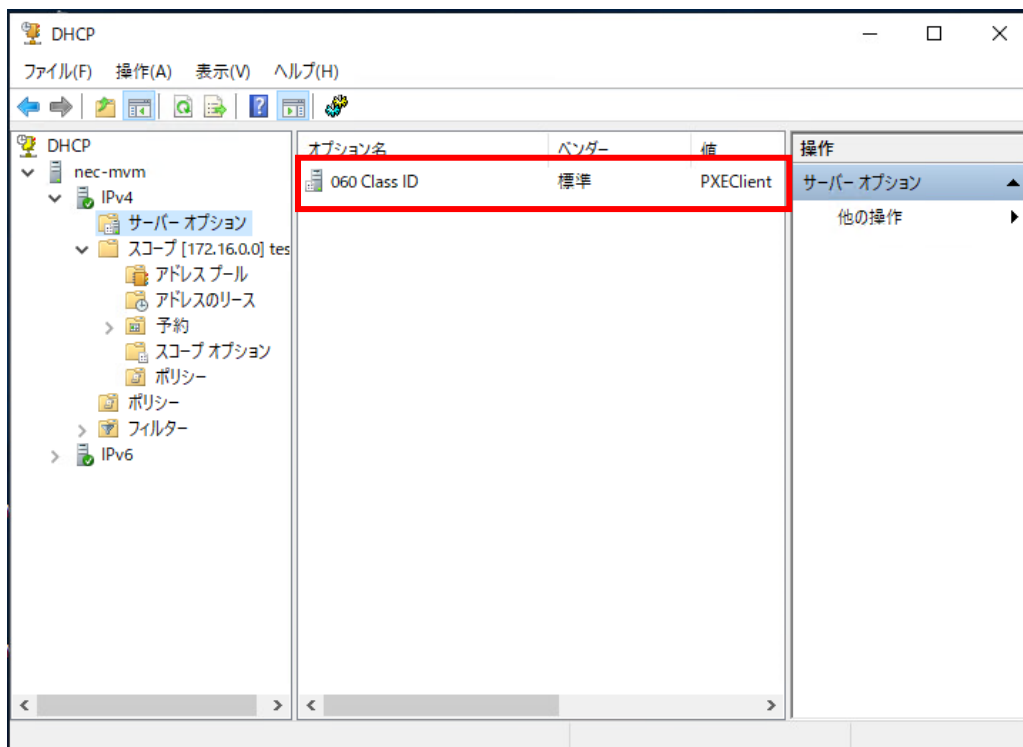




6. 「サーバーオプション」画面が表示されるので、「利用可能なオプション」で「060 Class ID」にチェックを入れ、「OK」をクリックします。



7. 「サーバーオプション」の画面に「060 Class ID」が表示されていることを確認します。



8. 以上で DHCP サーバオプションの設定は終了です。